

カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業の概要

この事業は、次のことの実現に向けて、再造林を推進するための取組を行うものです。

- ・ 森林の若返りにより、二酸化炭素を吸収する働きを向上させることで、カーボンニュートラルに貢献する。
- ・ 木材利用と再造林による資源の循環利用を確立することで、林業・木材産業の成長産業化を進める。

再造林とは・・・
森林を伐採した後に再度苗木を植栽し、育てること

取組1 林業経営体への造林地の集積

森林所有者さんの持つ造林地を林業経営体がまとめて管理します。

1. 造林地集積促進事業

森林所有者の皆様代わりに、林業経営体が再造林とその後の保育管理を一括して行う取組に対して支援します。

- ・ 林業経営体への支援
- ・ 森林所有者の皆様への支援

詳しくは『再造林への支援内容』をご覧ください。

2. 造林マイスター育成事業

森林所有者の皆様への再造林などの働きかけを行う技術者「あきた造林マイスター」を育成し、認定します。

「あきた造林マイスター」が在籍している林業経営体を公開しています。

取組2 新しい造林技術の実践

先進的造林技術推進事業

造林の低コスト・省力技術の普及を図るとともに、スマート技術の導入を促進します。県で管理する森林に実践フィールドを整備し、新しい技術の実証を行います。

例) 低密度植栽、大きな苗の植栽、自動下刈機械など



取組3 優れた品種の開発、生産

再造林優良種苗確保事業

優良なスギの品種開発のほか、安定供給するための取組を支援します。

- ・ スギ、カラマツの採種園整備
- ・ 苗木生産拡大への支援



取組4 県民のの皆様への周知活動

県民の皆様へ再造林に関する支援内容やカーボンニュートラルに貢献する森林の機能について広くお知らせします。

- ・ 出前講座の実施 など